

中級者☆問題

1. 藤田君の説明として正しいものを次の中から選びなさい。

- A) 小学校の授業がきっかけで1日だけ文楽の世界に飛び込み、「お盃」の儀式を行った。
- B) 毎日学校から帰ってくると、自宅から歩いて5分ほどにある国立文楽劇場で師匠の身のまわりの手伝いをしている。
- C) 目標を持つことは素晴らしいと考え、本格的に芸の道に飛び込んだ。
- D) 豊竹咲太夫さんの4番目の弟子になったが、まだ本格的なけいこは始まっていない。

2. 「どっぷりと文楽に浸っている」とありますが、それはどのような様子なのでしょうか。次の中からその説明が適当なものを一つ選びなさい。

- A) 想像以上に厳しい文楽の世界に飛び込んでしまい、抜け出したくても抜け出せない様子。
- B) 日常生活までもが文楽と深く関わっている様子。
- C) やっと弟子入りをして、今からゆっくりと文楽の世界に入っていく様子。
- D) 文楽が藤田君の生活をどんどんと変えていく様子。

3. 次の文章の中で本文の内容と同じものを選びなさい。

- A) 文楽に縁のない家庭から師匠に直接弟子入りするのはあまりよくないことだった。
- B) 藤田君は去年の秋、袴をつけた太夫として国立文楽劇場で文楽を実演した。
- C) 藤田君は幼い頃から文楽を見る機会があった。
- D) 国立劇場には文楽の道に入るための研修制度があり、藤田君は小学校を卒業後、やっとその研修生になることができた。